

株式会社パソナ

紙ベースの業務をペーパーレス化、膨大な紙と関連するコストを削減し、業務効率を改善

背景

パソナグループは『人を活かす』こと、人々の心豊かな生活の創造、すなわち『ライフプロデュース』を社是に、創業以来「社会の問題点を解決する」という企業理念のもと、「年齢、性別、国籍、障害の有無に関わらず、誰もが自由に好きな仕事を選択でき、それぞれのライフスタイルに合わせた働き方ができる社会」の実現をめざし、事業を展開している。

パソナは中核ビジネスに人材派遣があり、その性質上、膨大な紙処理が存在していた。具体的には、毎月契約書の発行に1万8千件、請求書発行に1万7千件、社会保険や雇用保険の取得喪失に5千件、そして給与支払いに3万6千と、膨大な紙ベースのオペレーションに悩まされていた。1件1件ドキュメントを作成し、印刷し、そして郵送するのは紙や郵送のコストのみならず、人の手が多くかかっており、この部分の業務効率の改善はパソナでは従来から大きなテーマになっていた。

このためパソナでは2010年から紙によるオペレーションコスト削減のプロジェクトを開始しており、例えば紙のタイムカードをWebベースにしたり、給与明細や健康診断の案内、各種社内書類、請求書や契約書などを徐々に紙からWebに置き換えて行った。その結果パソナでは目覚ましい業務効率とコスト削減の効果がみられた。

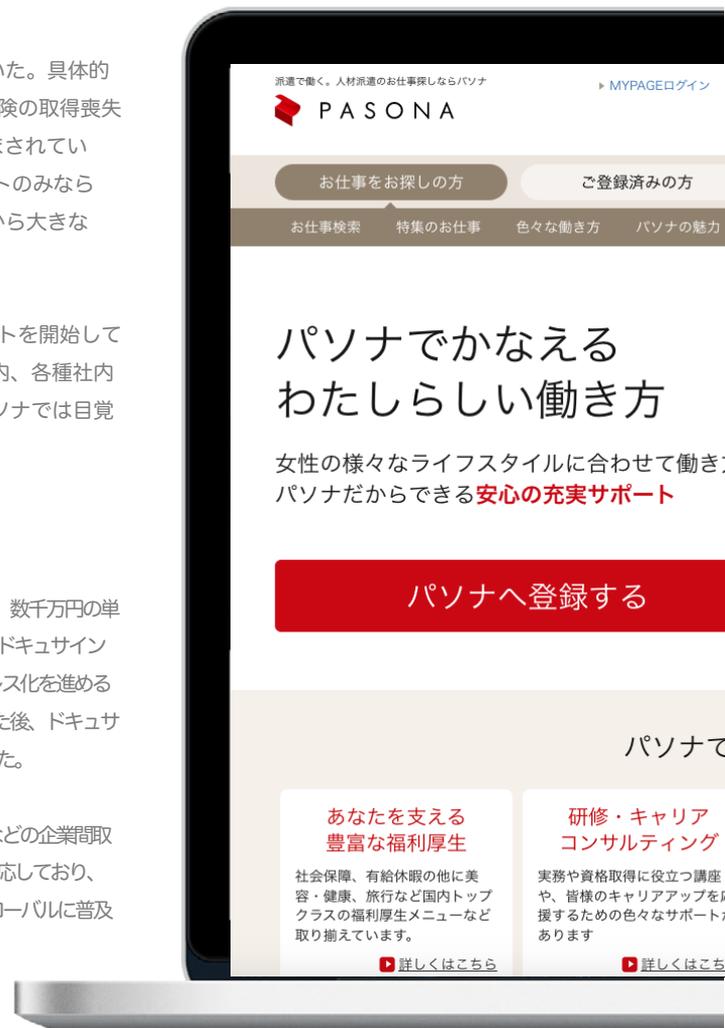
ドキュサイン導入のメリット

上記の努力の結果、パソナでは2010年から2015年までの間でオペレーションを劇的に効率化、数千万円の単位でコストを削減した。そして更なる業務効率化へのステップとして、派遣人材の契約業務にドキュサインのデジタル・トランザクション・マネジメント (DTM) プラットフォームを導入し、ペーパーレス化を進めることを決定した。具体的には、Salesforceとドキュサインを連携し、Salesforceで受注確認をした後、ドキュサインで契約書を作成し、契約者にクラウド上で確認、署名してもらうというプロセスを構築した。

ドキュサインのDTMプラットフォームは、受注業務、販売代理店契約、請求書処理、発注書などの企業間取引から、社内コンプライアンス、社内申請書などの企業内プロセスまで、幅広い業務分野に対応しており、必要な部分からデジタル化を進めることが可能で、Salesforceやマイクロソフト、SAPなどグローバルに普及しているアプリケーションにも対応しているのが強みの1つである。

ドキュサインの導入前は、営業が受注・成約した後、契約内容の確認>契約依頼>契約書作成>契約者に送付>受取後契約者が署名・捺印の上返送、と成約～依頼までの一連のプロセスに平均して7日かかっていた。パソナではこの業務にドキュサインを活用し、Salesforceと連携した。結果として全てがクラウド上で一気に進められるため、平均2日間で成約～依頼が完了するようになった。

代表取締役社長COOの佐藤 司氏は、「デジタル・トランザクション・マネジメントのグローバル標準であるドキュサインは、パソナのビジネスのデジタル化を実現し、ビジネスのスピードアップと生産性の向上をサポートしています。DocuSign for Salesforceの導入による投資対効果は高く、契約関連業務における大幅なコスト削減とスピードアップを実現することができました」と、ドキュサインの導入を評価している。



人材派遣サービスの利用契約においては、労働者派遣法の改正など派遣労働者を保護するため、一層の厳正な運用が求められている。パソナはドキュサインのDTMプラットフォームのメリットをを業務効率だけでなく、契約締結前にWEB上で契約内容の確認や修正を契約企業に依頼するという、コンプライアンス強化の観点からも期待している。

佐藤氏はさらに続ける「DTMソリューションは、企業間取引に必要なビジネス書類を、時間や場所に関わらず作成し、承認、署名することができるため、グローバル企業との取引やフレキシブルな働き方を導入している日本企業では、今後ますます必要性が高まることが考えられます。書類作成の際に発生する関係各社間の煩雑なやり取りを簡素化し、運用管理の効率化を高め、エラー率を下げる事が可能となります。また、当社の人材派遣サービスでは、契約書の作成にあたり、法律で定められている確認事項について、人材を受け入れる企業にも準備いただき、記入していただく必要があります。派遣契約の決定後、速やかに契約書を発行することで、法令順守と利便性の向上を目指していきます」



自社活用で溜めたノウハウをBPOサービスとして提供

パソナはまた、ドキュサインを実際に活用して経営を改善し蓄積したノウハウをBPOサービスとして外販している。パソナが提供する「業務プロセスデジタル化サービス」は、ドキュサインを活用して業務の見える化を推進するサービスで、紙のマニュアルプロセスや昔からある「いつもの古いやり方」を完全デジタル化し、ビジネスを簡単かつ効率的にするサポートを行う。導入に際しては、BPOサービス提供の実績豊富なパソナの知見に基づき、導入時のコンサルティングから、移行時の業務支援、活用後の効果検証まで一貫した顧客サポートを提供する。

現在日本では、保育園の待機児童や少子化問題、シングルマザーや中高年の貧困問題、働き盛りの介護離職問題、さらに高齢化と人口減少が進む地方の問題など、働く人々に関わる問題が山積みとなっている。これらの問題を解決するために「企業依存社会」から一人ひとりが自分のライフスタイルに合わせて働くことのできる「個人自立社会」への転換が急務だとパソナは考えている。時間、場所、デバイスを選ばずに業務の継続を実現するドキュサインのDTMプラットフォームは、このパソナのビジョンを実現するために最適なツールである。ドキュサインを社内、そして社外に使うことで、パソナは働く一人一人が主役になる働き方の実現を目指す。

株式会社パソナ (www.pasona.co.jp)

本社所在地：東京都千代田区大手町2-6-4

業務内容：エキスパートサービス（人材派遣）、インソーシング（委託・請負）、HRコンサルティング、教育・研修、その他、グローバルソーシング（海外人材サービス）、キャリアソリューション（人材紹介、再就職支援）、アウトソーシング、ライフソリューション、パブリックソリューション



「我々のドキュサイン文書の85%が、1日以内に処理される。今まで数日から数週間かかっていたことを考えるとこれは大きな改善です」

アストラゼネカ
最高情報責任者(CIO)
David Smoley 氏



The Global Standard for
Digital Transaction Management™

製品購入前のお問合せは japan.marketing@docusign.com までご連絡下さい（但し購入後のサポートに関するお問合せには返信致しかねますので予めご了承下さい）。

DocuSign について

DocuSign (ドキュサイン) は、世界188ヶ国で25万社が導入し、1億人を超えるユーザーが活用する、DTM (デジタル・トランザクション・マネジメント) と電子署名の世界標準プラットフォームです。時間や場所、デバイスに関係なく、クラウドで文書を送信、署名、追跡、保存できるので、セキュアな環境で最後まで残っていた紙処理を一掃し、真のデジタル化が実現できます。

Copyright © 2003-2017 DocuSign, Inc. All rights reserved. DocuSign, DocuSign のロゴ, [The Global Leader for Digital Transaction Management], [Close it in the Cloud], SecureFields, Stick-eTabs, PowerForms, [The fastest way to get a signature], No-Paper のロゴ, Smart Envelopes, SmartNav, [DocuSign It!], [The World Works Better with DocuSign] および ForceFields は、米国 DocuSign, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。